



# 桐

K I R I

目黒学院高等学校同窓会事務局  
〒153-8631 東京都目黒区中目黒1-1-50  
電 話 03-3711-6556  
編集発行人 会長職務代行 市川 康 憲  
URL <http://www.meguro.ac.jp/Kiri/>

## 祝 創立70周年記念・平成27年度 目黒学院高等学校同窓会総会・懇親会



### 平成27年度会務報告



同窓会会長職務代行

いち かわ やす のり  
市 川 康 憲

(昭和42年 3月卒)

初めに、この度の熊本県及び大分県における震災被害は広範囲に渡り、多大な被害をもたらしました。被災地域の皆様に心からのお見舞いを申し上げますと共に、1日も早く平穏な生活に戻れますようお祈りを申し上げます。また、同窓会の会員の中にも、被害に遭われているご関係の方々がおられるかも知れません。重ねてお見舞いを申し上げます。

次に、本誌を通してこの1年間の本会の経過報告等をさせ

ていただきます。

まず、会員の皆様には日頃から同窓会に対し、様々なご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。特に昨年は、同窓会創立70周年という節目の総会を開催させていただきましたが、多くの会員にご協力をいただき、盛会のうちに終わることが出来ました。これもひとえに、会員の皆様やお忙しい中ご出席いただきました母校ご来賓の皆様によるものと心より感謝を申し上げます。

ご報告の1点目であります。昨年開催いたしました総会の席上、以降3年間の同窓会役員が参加者の総意によって決定いたしました。今回の人事では、会長以下留任ではありませんでしたが、ありがたいことに卒業間もない同窓生も役員として参画していただける事になり、新しい同窓会の流れが出来つつあると実感しております。

一方、本年に入り、例年定期的で開催されてきた同窓会役員会が、北村会長のご都合からなかなか開催されませんでした。このまま時が過ぎてゆけば、毎年欠かさずに編集発行し

てきた会報「桐」が欠号となってしまうことから4月12日夜、連絡が取れる方々を中心に緊急の役員会を招集させていただきました。当然のことながら、現北村会長を中心として会の運営がなされるべきではありますが、仕事等のご都合から会長欠席のまま役員会が開始され、多数の案件を議論いたしました。中でも、本会を代表する会長が様々な事情で職責を果たせなくなった場合の対応をどうするか、という議論で大半の時間を費やすことになりました。そして結論は、次期総会開催までの間、会長職務代行を決めて本会の運営を継続してゆくこととなりました。こうした議論の中で、連絡役をさせていただいていた私に職務代行就任要請があり、お引き受けをさせていただきました。会員の皆様には、こうした諸事情をご理解の上、同窓会へのさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

続いて、昨年7月25日（土）に新宿ワシントンホテル内「ウエストシティホール&ウエディングアイ」において、3年ぶりに本会創立70周年を記念する同窓会総会並びに懇親会を開催いたしました。

関口理事長・校長先生をはじめとする母校教職員の皆様方や、恩師の先生方、PTA・父母の会の役員等、ご来賓の皆様にご臨席賜りました。

総会では、司会者開会挨拶の後、会長挨拶、関口理事長・校長先生より同窓会創立70周年を迎えたことへのご祝辞。70周年の節目に当たることから、当日出席された歴代同窓会長に記念品贈呈が行われ、第7代・第9代会長の久我茂三郎（昭和20年卒）さん、第8代会長の武田 広（昭和33年卒）さん、第14代会長の安達富夫（昭和43年卒）さんに、同窓会より記念品が贈呈されました。その後、贈呈者を代表して武田広さんから挨拶がありました。

引き続き、新役員の紹介承認では、卒業間もないメンバーが加わっていただく事になり、特に女性役員の誕生は同窓会創立70周年に相応しい明るい出来事と言えるでしょう。

懇親会は着席スタイルのパーティー形式で進行され、アトラクションでは日本古来の紙切り芸やコマ廻し芸等の太神楽パフォーマンス、ビンゴゲームなどで大いに盛り上がりました。



上の写真を「cocoAR2」アプリでスキャンすると総会の写真を見ることが出来ます

会の締めでは、恒例の目黒学院高校校歌を出席者全員で大合唱して、次の総会での再会を確認しお開きとなりました。

なお、7頁に、ご来賓を始めとする当日の出席者のご芳名を、掲載させていただきました。

また総会に先立ち、平成20年度総会から開催された3回目となる学校見学会には、21名の方が参加されました。

本会の会員数について申し上げますと、去る3月10日の第68回卒業証書授与式を以て、新たに206名の新会員を迎え、会員総数では31,292名となりました。このうち、本年の親子2代に亘る卒業生は、1組2名（8頁記載）でありました。

また、例年ご協力をいただいております同窓会賛助会費の納入については、本年も多数の会員からのご賛同と深いご理解をいただき、平成27年度は7頁にご芳名記載のとおり170名の方々から納入をいただきました。



平成27年は26年と比較すると納入者数は4名減少となり、新規に納入をいただいた方々も7名減の26名となりました。

ここに、謹んでお礼を申し上げます。この賛助会費は、すでに本誌にてたびたびご案内させていただいておりますが、一口1,000円で全会員を対象にご協力をお願いしております。

本年も、本誌の発送とともにすべての会員に、賛助会費（同窓生年会費）の払込通知票を同封させていただきましたので、会員諸兄のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、口数は任意ですので、お志のある方は、是非、複数口のご協力を重ねてお願い申し上げます。

おわりに、今後もなお一層、同窓会に対するご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

会員諸兄、母校在校生並びに教職員の皆様方の益々のご健康とご発展をお祈り申し上げ、会務報告といたします。

#### 《訃報》

昭和51年から昭和63年までの12年間、本会の第13代会長としてご尽力され、その後母校の常任理事も務められた故依田登志男（昭和22年卒）さんが、平成27年7月にご逝去されました。享年86歳でした。

ここに謹んで心からご冥福をお祈り申し上げます。

## ご挨拶と学校の動向



理事長・校長

せき ぐち たか し  
関 口 隆 司

男女共学5年目となりました平成27年度は、おかげさまで大過なくほぼすべての行事をとり行うことができました。今後も「明朗・勤勉・礼節」の校訓のもと、教育内容の充実に邁進する所存です。

本年4月の新入生は、中学生11名、高校生342名（一貫コース内部進学生を含む）となりました。そのうち女子は中学生2名、高校生95名となっております。内部進学生を除く高等学校の新入生は327名で、平成14年に当方が校長に就任して以来最多となりました。また、女子の新入生数も過去最多となり、高校1年生は10学級中8学級が共学クラスです。何卒、卒業生の皆様におかれましては、引き続き「新生・目黒学院」へのご支援とご協力を賜りたいと念願しております。

7月には同窓会総会及び懇親会が開催されました。同窓生の皆様と楽しいひとときを過ごすことができましたことを大変嬉しく存じます。

以下簡単ですが学園概況のご報告を申し上げます。

### 1. 学校行事等

前述の通り、平成27年度の目黒学院では、ほぼすべての行事を予定通り実施することができました。体育祭・陸上記録会や梧林祭もまずまずの天候となり、昨年同様生徒は活発に活動しておりました。ただし本年は残念ながら中目黒駅前商店街主催の「鳴子よさこい祭り」に参加することができず、また、予定をしておりました球技大会も、会場を借用する日程で折り合いがつかず、やむなく中止いたしました。一方例年のように、相互交流の協定を締結している福島県飯館村の役場を生徒会長とともに訪問し、菅野村長に対して義援金を手交いたしました。

### 2. 教職員の異動

常勤講師のラス・リアン先生（英語）、松岡久美子先生（国語）、堀部浩布先生（理科）が退任されました。一方、川端政克先生（地歴公民）、青木寛先生（地歴公民）を専任教諭としてお迎えし、伊藤信夫先生（国語）、熊野あいこ先生（英語）、小島陵亮先生（英語）、尾熊泉先生（保健体育）を常勤講師としてお迎えしました。また、佐藤公俊先生の事務局長の任を解き、事務長の高野宏昭先生が事務局長を兼任することとなりました。

現在の専任教員数は69名（専任講師・常勤講師を含む）、

専任職員数は11名（カウンセラー2名を含む）となっております。

### 3. 部活動の状況

関東大会以上に出場したのは、ラグビーフットボール部、空手道部、ゴルフ部でした。ラグビー部は、全国大会予選準決勝で惜敗しました。一方、空手道部は全国高等学校空手道選抜大会及び全国空手道選手権大会に出場しました。また、2年生の美馬つかささんはゴルフの関東大会で7位となり、全国大会に出場しました。

### 4. 大学進学状況

本校のホームページに本年度の大学進学実績を掲載しております。女子が受験に向かったことにより、進路も以前に比べて多様化いたしました。しかし生徒の大半が大学進学希望であることは変わらず、志望進路実現のために教職員一同なお一層真剣に取り組んでいく所存です。勉学であれスポーツであれ、真摯にかつ夢中で取り組み、自分自身の考え方にこだわりを持った「有言実行」の生徒を今後も育てていきたいと考えております。

### 5. その他

平成27年度は、経済的に就学が困難な生徒の保護者に対して学費を免除する規定に基づき、6名に対して授業料の全額免除を行いました。規程に基づき授業料を免除した場合には、同窓会からその一部をご援助いただく予定であります。

本年3月にトンガからの生徒を1名受け入れております。現在トンガ人の生徒は合計4名で、高校3年生が1名、2年生が2名、中学3年生が1名となっております。また、同じく3月にはタイから生徒を1名受け入れました（現在高校1年生）。彼らは全員体育コースに進学し、ラグビーフットボール部に所属しております。それ以外にも外国籍を有する生徒が多数入学、ラグビーフットボール部に入部しており、国際色豊かな同部の3年振りの全国大会出場を切に祈念するものであります。



**東邦工業株式会社**

Toho Industries Co.,Ltd

代表取締役 土方国任（昭和31年3月卒）

Hijikata Kunitaka

**NC自動旋盤、カム式自動旋盤**

**技術志向の青年大募集中!!**

ホームページ：<http://www.toho-indust.co.jp/>

E-Mail：[hijikata.k@toho-indust.co.jp](mailto:hijikata.k@toho-indust.co.jp)

本社・工場 〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-12-3

TEL：03-3490-1311(代) FAX：03-3490-3848

横浜工場 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町954

TEL：045-533-4340 FAX：045-533-4370

## 会員紹介

## ◆ 「目黒の思い出」 ◆



たか やま やす のり  
高 山 康 則  
(昭和51年 3月卒)

私は昭和51年普通科卒業で3学年共にG組でした。昭和33年生まれで、現在58歳になります。

当時の記憶で思い出されるのは、目黒川があまりきれいでなく少々臭っていたことですね。今では桜見物の名所となっていて、川岸にオシャレな店が建ち並んでいて、隔世の感があります。実は今年の2月まで約8年の間、中目黒のオフィスで勤務していました。約40年ぶりに中目黒を本拠地とした生活をさせていただいて、駅前で後輩たちの澁刺とした姿を見ることが出来ました。そして5年前の驚きの共学化！

可愛い彼女たちの制服姿を見るたびに、心のなかで「楽しく幸せな学生生活を送ってね」と念じていました。

去年の母校見学会でも剣道部の女性剣士の勇姿を見たときに、感動で目頭が熱くなってしまいました(歳を取ると涙もろくなりますね)。そして数年前の全国ラグビーへの出場！

駅ガード下と駅舎内に、応援の掲示がされて胸が熱くなりました。今年も是非、全国大会に進出出来たらと熱望しています。

ラグビーと言えば私の現役時代は、我が校ラグビー部の黄金時代でありまして、クラスメートにも全国大会優勝メンバーがいて、駅前の優勝記念パレードも懐かしく思い出されます。そして先年、亡くなられた名将梅木監督！梅木先生には体育の授業でお世話になりました。厳しいことで評判の先生でしたが、私の印象は笑顔がとっても優しく、私にとっては大好きな先生の一人でした。現在私は、新宿に転勤になり中目黒を離れたことが少し残念です。現勤務先は、本年3月に開業した「JR新宿ミライナタワー」という32階建ての新築のビルで、中に入っているニューマンには魅力的なファッションと美味しいお店でいっぱいです。なかでも「駅ナカ」、「駅ソト」の飲食店は朝の7時～深夜午前3時まで営業していますので、使い勝手が

抜群ですよ！私はこのビルで警備員をしています。身長188cmでメガネをかけていないCSP(セントラル警備保障)の警備員がいたら、私ですのでは是非、声をかけてくださいね！



## ◆ 「仕事に明け暮れた日々」 ◆



かみ しま のり ゆき  
上 島 宣 之  
(昭和38年 3月卒)

私が目黒高校を卒業してから50数年が過ぎました。年齢的には71歳になり、現役を退き、現在はパートタイマーとして働いております。

42歳の頃、小さいながら設備関係の仕事を始めました。丁度、その頃はバブル景気で、仕事を山ほど抱え、毎日朝7時から夜は11時から12時は当たり前、時には翌日の午前2時から3時になる日も続きました。

忙しい仕事の合間をみても、お客様の接待と私自身のストレス解消を求め、飲み歩く日々が続き、身長172cmの私の体重が68kgから54kgまで減少し、軽いうつ病となり酒量もさらに増えました。そんな頃、深夜に飲んで帰宅途中の折、暴漢に襲われ頭部を後ろから強打され、手術をし半年間入院をしました。退院後は、担当医と私自身の反省も含め、酒、煙草、車の運転等を止め、趣味であるカラオケ、スナックに週一で通っております(勿論、アルコールは一切無しです)。

その後、現在は大きな後遺症もなく、パートタイマーで頑張っている次第です。

酒好きの卒業生の皆さん、何事も程ほどが良いですよ。また、現役で働く皆さんも、あまり無理しないで下さい。

私も70歳を過ぎると、実感として体力が落ちたことを私自身が一番わかっています。

しかし、体が元気で働けるうちは、「頑張るぞ！」との気持ちで、今でも週5日働いております。

同年代の皆様も体に留意されて頑張ってください。

賛助会費の納入をよろしく  
お願いいたします！  
賛助会費：一口1,000円

賛助会費は一口1,000円で、口数は任意となっております。お志のある方は、複数口のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。また、財政面で安定した本会運営を行っていくために、多数の会員諸兄のご協力をお願い申し上げます。

※納入にあたっては、同封の郵便局用「払込通知票」をご使用のうえ、お振込みください。

## ◆ 「在学中の思い出」 ◆

いし やま ひろし  
石 山 弘  
(昭和55年 3月卒)

私は昭和55年に機械科を卒業した石山 弘と申します。旧目黒高校を卒業してから今年で早36年目を迎えます。

昨年7月に、同窓会主催の現目黒学院高等学校の見学会に参加して、36年前と変わらない所は体育館と建物の外観だけでした。フライス盤、旋盤の実習室と外から2階に上がる外階段位だったと感じました。

残念ながら機械科が無くなってしまったことを聞き、気落ちしました。

私が目黒高校に入学した理由は、子供の頃から機械に触れたり、物を作ったり、また自動車が好きでしたので、高校への進学先に目黒高校を選びました。

当時は今のようにパソコンやスマホ、テレビゲーム等がありませんでしたので、遊びと言えば二輪車の免許を取り、学校まで隠れて二輪車で通学し、授業が終わるとみんなで二輪車に乗ってゲームセンターに行っていたつもりでした。

当時、学校には内緒にしていたのですが、私は、1年生の時に原動機付き自転車と中型二輪車の免許を取得し、在学中だけでも原付バイク、自動二輪車と6台を乗り継ぎました。

ですから、在学中のアルバイト代は、全てバイクに注ぎ込んだ次第でした。

3年生の5月には、授業をさぼって自動車教習所に通い、念願の4輪自動車の免許を取得し、その年の夏休みには仲の良い同級生9人と伊豆に卒業旅行に行った懐かしい思い出があります。4輪自動車も卒業までに2台乗り継いで、当時、

渋谷公会堂で開催された卒業式には自家用車で行きました。

今思うと、高校時代は3年間という短い間でしたが、私にとっては良い3年間を送ったと思います。

再度、在学中の思い出に戻りますが、校庭が狭いため現地集合で中之島の河川敷で体育祭を行ったこと、2年生の10月には上野駅に集合しての修学旅行。

上野から寝台列車に乗り、翌朝は青森から今は無くなってしまった青函連絡船に乗って北海道へ渡った、7日間の北海道旅行を今でも覚えています。

また、当時の母校は、私が入学した昭和52年と卒業時の昭和55年に、ラグビー部が全国大会で優勝し、私も目黒高校の生徒として、とても誇りに思い嬉しかったことを覚えています。

今こうしてペンを取っていると、36年前の事がついこの間のごとく蘇り、懐かしさを隠せません。

卒業後の進路は、伊藤先生、広部先生から大学への推薦入学を勧められましたが、自動車の整備士になりたい夢があったため、大学への進学はせず、日産プリンス東京販売に整備士として入社しました。その後は、運送業でトラック運転手をし大型自動車の運転経験も積み、現在は、東急電鉄系の東急バス(株)で路線バスの運転手をやっております。

現在の勤務先は、残りあと6年程で定年を迎えますので、淋しい気持ちが有ります。

これまでの人生を振り返ってみて、もし、目黒高校時代に戻れて伊藤先生や広部先生の言われたとおり大学に進学していたら、今までとはまったく違った人生を歩んでいたかなとも思います。

最後に、現目黒学院の後輩、在学生の皆さんにおかれましては、勉学に励むことは勿論のこと、たくさん遊びたくさんの良き友人を作り、悔いの無い青春時代と目黒学院の生徒として恥じない大人へと成長することを願っています。

**SOWA**  
ARCHITECTS & ENGINEERS

歴史 を変えることはできない

しかし 歴史 に残すことはできる

一級建築士事務所

株式会社 相和技術研究所 顧問：市川康憲  
(昭和42年卒業)

本社 〒141-0021 東京都品川区上大崎2丁目18番1号  
TEL 03(5740)6713番(直通) FAX 03(5740)6683番

<東北支社> <関東支社> <関西支社>  
● 仙台事務所 ● 千葉事務所 ● 多摩事務所 ● 大阪事務所  
● 青森事務所 ● 水戸事務所 ● 神奈川事務所 ● 和歌山事務所

法律相談無料（夜間・土日休日もご対応）

お電話はこちらへ **044 (211) 4401**

## 【主な取扱案件】

交通事故被害・後遺症 債権回収・企業法務  
相続手続・遺言書作成 顧問相談 労働問題  
男女問題・離婚 成年後見 刑事事件など

## 川崎パシフィック法律事務所

代表弁護士 種村 求 (横浜弁護士会所属)

事務局長 大川 信也 (昭和57年卒)

川崎駅から徒歩1分

ホームページ 川崎パシフィック 検索  
メール問合せ info@kawasakipacific.com

平成27年度決算報告書

平成27年4月 1日から  
平成28年3月31日まで

(収入の部)		(単位：円)	
科 目	予算額	決算額	摘 要
同 窓 会 費	2,913,900	2,913,900	809名分
入 会 金	618,000	618,000	309名分
賛 助 会 費	500,000	554,000	170名分
総 会 会 費	340,000	277,500	61名分
寄 付 金	130,000	165,000	
雑 収 入	75,000	52,424	会報掲載広告代及び預金利息
当期収入合計	4,576,900	4,580,824	
前年度繰越金	5,875,593	5,875,593	
収入合計	10,452,493	10,456,417	

(支出の部)		(単位：円)	
科 目	予算額	決算額	摘 要
総 会 費	1,320,000	1,166,275	
行 事 費	1,220,000	1,096,139	
通 信 費	80,000	57,001	
雑 費	20,000	13,135	
会 議 費	249,000	82,559	
役 員 会 費	189,000	53,023	出席者食事代
委 員 会 費	50,000	24,226	
通 信 費	10,000	5,310	開催通知郵便料
補 助 費	380,000	290,000	
部・同好会補助	350,000	290,000	在校生部活動補助
文化祭補助	30,000	0	
事 務 費	437,000	316,188	
人 件 費	332,000	284,000	役員手当他
事務消耗品費	20,000	3,772	
交 際 費	60,000	8,752	謝礼
雑 費	25,000	19,664	賛助会費振込手数料
会 報 費	1,923,500	1,827,446	
会報『桐』印刷費	375,100	362,621	14,500部
振込用紙及び印刷費	81,000	76,356	
宛名用紙及び印刷費	129,600	122,636	
封筒・封入作業他	226,800	214,613	
発 送 費	1,110,000	1,050,356	郵便料
雑 費	1,000	864	
奨 学 金	400,000	400,000	在校生奨学金3名分
予 備 費	100,000	0	
当期支出合計	4,809,500	4,082,468	
次年度繰越金	5,642,993	6,373,949	
支出合計	10,452,493	10,456,417	

[特別積立金]		(単位：円)	
保 管 種 別	本年度末	前年度末	
定 期 預 金	7,000,000	7,000,000	

平成27年度決算報告について

平成27年度は、総会・懇親会の開催年に当たったため、当初予算においては、単年度収支で23万円の支出超過を予定して開始されましたが、収入はほぼ予算どおりとなり、支出は極力経費の節減に努めたことにより、予算に対して72万円の減少となりました。

この結果、単年度収支は予算とは一転して49万円の収入超過となり、次年度への繰越金は637万円となりました。

1. 収入の部

同窓会費、入会金は予算どおり収受し、賛助会費、寄付金は予算比で若干の増加、総会費、雑収入は若干の減少となりました。

平成28年度予算について

平成28年度収支予算は、平成28年度の事業計画と平成27年度の収支実績とを勘案して編成しました。

1. 収入の部

同窓会費は763名、入会金は292名を収納予定人員と積算し、また賛助会費は前年の実績を勘案して延べ500口を収納予定として予算計上しました。

本年度は、総会・懇親会が開催されないことに伴い、総会費及び寄附金収入については、予算未計上となりました。

平成28年度予算書

平成28年4月 1日から  
平成29年3月31日まで

(収入の部)		(単位：円)	
科 目	予算額	前年度予算額	増 減
同 窓 会 費	2,747,700	2,913,900	△ 166,200
入 会 金	584,000	618,000	△ 34,000
賛 助 会 費	500,000	500,000	0
総 会 会 費	0	340,000	△ 340,000
寄 付 金	0	130,000	△ 130,000
雑 収 入	51,500	75,000	△ 23,500
当期収入合計	3,883,200	4,576,900	△ 693,700
前年度繰越金	6,373,949	5,875,593	498,356
収入合計	10,257,149	10,452,493	△ 195,344

(支出の部)		(単位：円)	
科 目	予算額	前年度予算額	増 減
総 会 費	0	1,320,000	△ 1,320,000
行 事 費	0	1,220,000	△ 1,220,000
通 信 費	0	80,000	△ 80,000
雑 費	0	20,000	△ 20,000
会 議 費	241,000	249,000	△ 8,000
役 員 会 費	198,000	189,000	9,000
委 員 会 費	33,000	50,000	△ 17,000
通 信 費	10,000	10,000	0
補 助 費	380,000	380,000	0
部・同好会補助	350,000	350,000	0
文化祭補助	30,000	30,000	0
事 務 費	400,000	437,000	△ 37,000
人 件 費	300,000	332,000	△ 32,000
事務消耗品費	20,000	20,000	0
交 際 費	60,000	60,000	0
雑 費	20,000	25,000	△ 5,000
会 報 費	1,818,400	1,923,500	△ 105,100
会報『桐』印刷費	270,000	375,100	△ 105,100
振込用紙及び印刷費	81,000	81,000	0
宛名用紙及び印刷費	129,600	129,600	0
封筒・封入作業他	226,800	226,800	0
発 送 費	1,110,000	1,110,000	0
雑 費	1,000	1,000	0
奨 学 金	400,000	400,000	0
予 備 費	100,000	100,000	0
当期支出合計	3,339,400	4,809,500	△ 1,470,100
次年度繰越金	6,917,749	5,642,993	1,274,756
支出合計	10,257,149	10,452,493	△ 195,344

この結果、収入合計では、予算に対して約4千円の増加となりました。  
2. 支出の部

予算計上した総会費をはじめとしたすべての経常支出大科目において節減努力した結果、予算対比で72万円の減少となりました。

なお、在校生に対する奨学金支出は、予算どおりの40万円を執行しました。

〔会計監査報告〕

私たちは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年度における会計監査を行い、次のとおり報告する。

会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて監査を行った結果、公正かつ相違ないことを認めます。

平成28年4月27日

会計監査 石渡博巳  
会計監査 香取芳則

2. 支出の部

本年度の事業計画は、①同窓会だより「桐」の発行、②在校生の部・同好会に対する補助、③在校生に対する奨学金支出等が主なものです。

これ以外の経常的運営費については、次回の総会・懇親会開催に備えて極力抑制した予算を編成しました。

この結果、次年度への繰越金は691万円を予定し、単年度収支では54万円の収入超過予算となりました。

# 平成27年度総会・懇親会 出席者のご芳名

平成27年 7月25日（土）、新宿ワシントンホテル内「ウエストシティホール&ウエディングアイ」にて開催された同窓会総会・懇親会にご出席された方は、下記の方々です。

(敬称略)

〈ご来賓 学校関係者 3名〉

理事長・校長 関 口 隆 司  
副 校 長 佐 藤 正 子  
事 務 長 高 野 宏 昭

〈ご来賓 恩師 2名〉

元 校 長 須 藤 巨 啓  
元 教 諭 近 藤 正 巳

〈ご来賓 PTA・父母の会 4名〉

PTA副会長 田 中 佐智子  
" 東 内 史 明  
父母の会副会長 江 原 文 子  
" 坂 本 裕 子

〈会 員 58名〉

S.20年卒 久 我 茂三郎  
S.21年卒 澤 田 允 孝 夫  
S.27年卒 川 本 隆 夫  
S.28年卒 国 吉 斌 郎  
S.29年卒 大 山 靖 郎  
宮 内 泰 基  
八 卷 邦 基

S.30年卒 小 川 敏 彦  
木 村 義 男  
矢 川 福 太 郎  
S.31年卒 田 苗 公 己  
土 方 国 任  
S.32年卒 石 渡 博 巳  
S.33年卒 石 井 秀 夫  
★鈴 木 一 二  
片 平 和 勇  
武 田 広 己  
S.34年卒 相 沢 勝 忠  
S.36年卒 丸 山 忠 宣  
S.38年卒 上 島 健 之  
高 木 洋 世  
町 田 良 昭  
S.39年卒 室 根 寿 三 郎  
S.40年卒 太 田 正 義  
五十嵐 紘 一

S.40年卒 池 尻 篤 信  
石 田 尚 三  
高 山 忠 義  
武 山 正 郎  
行 方 三 郎  
古 川 勲 夫  
間 瀬 春 征  
森 田 政 雄  
S.41年卒 柿 ノ 追 国 夫  
S.42年卒 市 川 康 憲  
S.43年卒★赤 羽 昇 夫  
安 達 富 夫  
香 取 芳 則  
武 田 敬 隆  
S.44年卒 小 林 敬 隆  
S.49年卒 中 田 昌 夫  
S.50年卒★高 木 英 二  
鶴 見 正 幸  
S.51年卒 高 山 康 則

S.53年卒 小 林 秀 二  
S.57年卒 大 川 信 竜  
S.63年卒 大 池 上 竜  
H.元年卒 永 沢 雄 貴  
H.2年卒 北 村 德 章  
H.14年卒 青 山 玄 太 郎  
H.17年卒 帯 本 翔 人  
H.24年卒 熊 本 歩  
H.26年卒 大 場 倫 之 介  
長 谷 川 恵 子  
廣 世 悠 子  
福 嶋 ひ かり  
長 部 航 平  
H.27年卒

総出席者 70名

(★印：同伴者3名を含む)

# 同窓会賛助会費 納入者のご芳名

平成27年度分の賛助会費として、本年3月末までに納入のあった方は、下記の170名の方々です。ここに、謹んでご報告申し上げます。

★印は新規納入者

ア 赤羽 昇 秋本 康夫 安達 富夫 荒川 晴紀 有我 洋	浦島 祐一	キ★菊地 哲夫 木全繁太郎 木全 伸隆 北根 益巳 木村 義男 喜友名朝典	宍戸 優仁 篠崎 実 柴田 治男 下田 和弥 蕭 欣志 白井 貞夫 白石 郁男 新川 恭造	田中 廣實 田中 道敏 田中 保雄 谷川 欽一	フ 藤井 茂 藤兼 英夫 藤野 保 藤平 雅司 古山 勝	ヤ 矢内 敏郎 矢川福太郎 矢口 勝巳 ★安井 忍 山縣 義明 山川 繁 八卷 邦基 山口 邦治 山崎 俊男 ★山田 和博 山本 明秀 山本 大介 山森 敦	
イ★飯田 諭史 ★飯塚 樹 ★飯村 晴夫 ★池谷佳久司 井澤 健 石井 祐一 石澤 忠邦 石渡 博巳 和泉 淳 市川 康憲 ★伊藤 雅樹 稲毛 慎一 稲葉 明夫 稲葉 孝司 乾 明成 乾 貞一郎 井上 岳彦 猪瀬 誠 岩井 宏樹 岩間 高志	オ★王 昱祺 大河原行雄 大滝 岩雄 ★太田 雄貴 大谷 一男 ★大谷 武雄 大場 敬介 大瀨 文夫 大森 勝美 大山 靖郎 ★小川 敏彦 小川 直巨 奥野 和夫 小澤 幸二 小野寺正志	ク 久我茂三郎 栗田幸之助	ス 須賀 義則 杉本 法男 鈴木 茂樹 鈴木 茂之 ★須田 親雄 須田 浩稔	ト 東条論二郎 富樫 良一 徳富 大信 富田 大信	ホ 洞口 芳彦 本間 徹也	マ 前川 雄一 前嶋 喜義 舛巴 熙 松本 誠治 ★松本 悠暉 丸山 忠雄 丸山 元吉	ユ 由田 京二
ウ 宇藤 雄一 ★梅宮 淳 梅村 昭一	カ 柿ノ迫国夫 香取 芳則 金子 昌広 金子雄一郎 神谷 守 川嶋 雅彦 川瀬 年茂 ★川本 隆夫	コ 小泉 通洋 小岩井 晃 小岩 国雄 ★河野 大樹 小嶋 靖夫 小清水和敏 小林 慎弥 ★小宮カズミ ★小宮山 龍	セ★関根 修一	ナ 中村 重和	メ 三神 和夫 水柿 隆夫 水谷 清勇 宮城 勇	ヨ★吉澤 誠	
		サ★齊藤 康太 齋藤 浩 五月女進一 坂上 秀雄 ★佐藤 翔 佐野 延七 狭山 正則	ソ 外山 昇 染谷 孝雄	ニ 西村 俊祐	モ 森 一平 森江 一郎 森本圭三郎	計170名 (内新規納入者26名)	
		タ 高野 昌弘 高橋 弘樹 滝口 勇 滝澤 国夫 竹井 実 武田 敬 ★田崎 達 田中 伸一 田中 隆平	チ 土方 国任 平井 洋 平嶋 和之 平野 啓二 ★平野勇一郎 廣木 正和 広瀬 和夫 廣瀬 晋	ネ 根城 裕典			
		シ 志賀 政美 宍戸 隆一	ツ 橋本 真尚 ★長谷川恵子 長谷川洋一	ノ 野寺 伸一			

## ◆ 母校見学会 ◆

おお た まさ よし  
**太 田 正 義**  
 (昭和40年 3月卒)

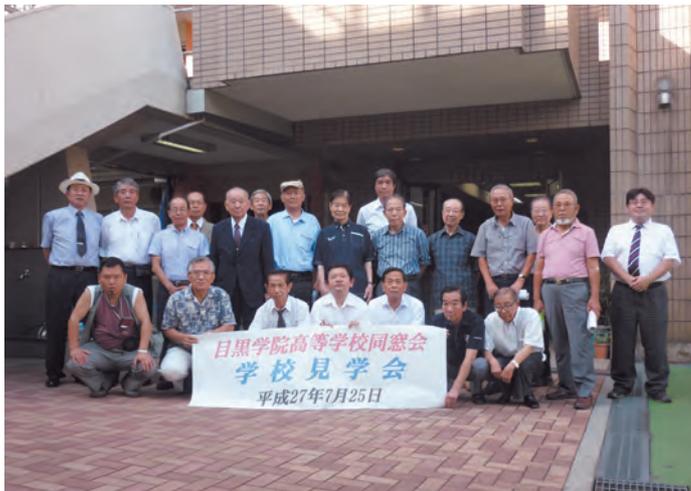
久方振りに母校に集合し、教室、体育館、図書室等を案内していただき、懐かしいの一言でした。

新宿ワシントンホテル内「ウエストシティホール&ウエディングアイ」では、セピア色になった記憶を辿りながら思い出話に花が咲きました。

卒業以来50年振りに五十嵐君に再会でき、またブログで見つけた間瀬君も20年振りに参加してくれて感激でした。本当に楽しい数時間でした。若返った気がします。

残念ながらここまで辿り着けなかった同級生の仲間達に、心からご冥福をお祈り申し上げます。

皆さん、呉れぐれもお体に気をつけて、次の3年後の再会を楽しみにしています。



## 平成28年度 同窓会委員会の開催について

平成28年度同窓会委員会を、下記のとおり開催いたします。

各クラスの委員の方は是非、ご出席ください。

特に、平成26年・27年・28年に卒業された、各クラスの正・副委員の皆さんは、年一回開催の委員会ですので欠席のないよう、お願いいたします。

記

- 日 時 平成28年8月27日 (土) 午後2時～
- 場 所 目黒学院高等学校内 会議室
- 議 題 ①今後の同窓会運営について  
 (報告事項)  
 ①平成27年度決算報告の件  
 ②平成28年度予算の件

## ◆ 同窓会役員氏名 ◆

平成27年度の総会・懇親会にて、選任された本会の役員の方々は、次のとおりです。

なお、任期は平成30年の総会開催時までです。

役 職	氏 名	卒 業 年
会長職務代行	市川 康 憲	昭和42年
副 会 長	矢川 福太郎	昭和30年
”	土方 国 任	昭和31年
”	平井 洋	昭和38年
相 談 役	久我 茂三郎	昭和20年
”	武田 広	昭和33年
”	安達 富 夫	昭和43年
総 務	鶴見 正 幸	昭和50年
”	高木 英 二	昭和50年
”	小林 秀 二	昭和53年
広 報	小林 隆	昭和44年
”	石川 伸 雄	平成 7年
”	廣 世 悠	平成26年
”	長谷川 恵 子	平成26年
”	福嶋 ひかり	平成26年
”	長部 航 平	平成27年
”	門井 景 士	平成27年
会 計	木村 義 男	昭和30年
”	大川 信 也	昭和57年
会計監査	石渡 博 巳	昭和32年
”	香 取 芳 則	昭和43年



新役員一同

## ◆ 恒例「親子二代卒業生」ご紹介 ◆

金 丸 幸 親 ( 父 ) 昭和49年3月卒  
 遥 香 ( 息女 ) 平成28年3月卒

[cocoAR2]を使って画像を見る方法 ココアルツー

①最初にcocoAR2アプリを端末にインストール  
 iPhone/iPad▶AppStoreからダウンロード (アプリ動作環境: iOS6 以上)  
 Android▶Google Play からダウンロード (アプリ動作環境: Android2.8 テレビス4.0以上)

②アプリを起動させ、マークのついた写真画像 (2頁左下) をスキャンします。

囲まれたエリアにカメラを向けてピントが合うのを待ちます。

スマホを使って総会の写真がたくさん見られます!

\*画像に光が反射しない環境でスキャンして下さい。